



2021年7月29日

各 位

会 社 名 鴻 池 運 輸 株 式 会 社  
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦  
(コード番号：9025 東証第一部)  
問 合 せ 先 執行役員 田辺 茂樹  
経営企画本部本部長  
TEL 03-3575-5753

**「新流通センターを災害時の救援物資の保管拠点・観光客等の一時滞在場所に提供  
千歳市と『災害時における救援物資の保管等に関する協定』を締結  
増え続ける自然災害、地域社会の安全・安心に貢献」**

当社は、北海道千歳市と「災害時における救援物資の保管等に関する協定」を、本日締結しました。

つきましては、本日添付のニュースリリースを行いましたので、お知らせいたします。

以 上

新流通センターを災害時の救援物資の保管拠点・観光客等の一時滞在場所に提供

## 千歳市と「災害時における救援物資の保管等に関する協定」を締結

増え続ける自然災害、地域社会の安全・安心に貢献

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、北海道千歳市と「災害時における救援物資の保管等に関する協定」を、本日締結しました。

これは、千歳市内に大規模な災害等が発生した場合、または発生する恐れがある場合に、2021年7月13日に稼働を開始した鴻池運輸の新千歳流通センター(北海道千歳市)※を、救援物資の保管場所や観光客等の一時滞在場所として提供するほか、所有するトレーラーなどの車両により避難所や医療機関等への救援物資の輸配送を行うという、千歳市民等の安全確保への協力を目的とした協定です。

※2021年7月16日報道発表：<https://ssl4.eir-parts.net/doc/9025/tdnet/2002263/00.pdf>

鴻池運輸は、これまでも地震や台風などの自然災害発生時に、KONOIKEグループで行っている物流、医療、空港業務などを通じて社会インフラの緊急支援対応に取り組みつつ、緊急時対応の経験を重ねてまいりました。これらの知見をもとに、今後も引き続き、災害時の被災地の安全確保に積極的に貢献していきたいと考えています。

### ■新千歳流通センター「災害時における救援物資の保管等に関する協力範囲」

施設名称	鴻池運輸株式会社 新千歳流通センター
所在地	北海道千歳市北信濃 863-2
協力内容	1)千歳市が指定する救援物資の保管および管理・仕分 2)施設の一部を一時滞在場所として活用 3)千歳市が指定する災害時における重要施設、指定避難所、医療機関等への救援物資輸配送

### ■新千歳流通センターの外観



■7月29日に千歳市役所で実施した協定締結式における鴻池運輸 北日本支店長 中村のコメント  
 当社の企業理念は「『人』と『絆』を大切に、社会の基盤を革新し、新たな価値を創造します」です。  
 「人」と「絆」とは、従業員、取引先はもちろんのこと、地域社会との関係を大切にするということ  
 を意味しており、今般、本協定を締結する運びとなりました。

近年、地震・台風など自然災害の増加により、社会の基盤、ライフラインとしての物流の重要性が改めて見直されており、私たちも社会の公器としてその務めを果たしてまいりたい所存です。

今後は、千歳市様との連携・協力により微力ながら地域のお役に立てるよう、従業員一同取り組んでまいります。

【ご参考】協定締結式の様子



協定書に署名する様子  
(山口千歳市長(左)、中村支店長(右))



協定書を手にした山口千歳市長(左)、中村支店長(右)

(報道関係者様お問い合わせ先) 広報室 古屋、<sup>じくはら</sup>竺原 tel:03-3575-5753

■鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>) ※2021年3月期

KONOIKEグループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証1部	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880(明治13)年5月	会社設立	1945(昭和20)年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約24,000名(連結) ※臨時雇用者数を含む
売上高	292,348百万円(連結)	営業利益	3,997百万円(連結)
事業内容	請負サービス(製造業界向け、サービス業界向け)、物流サービス(国内物流、国際物流)		